



いわき市下水道等施設への ウォーターPPP導入に関する 第2回アンケート結果

1. 第2回説明会資料(抜粋) P2~P7
2. 第2回アンケート結果 P8~P14

いわき市生活環境部生活排水対策室

★第1回説明会時の基本案と第1回アンケート結果について

基本案：全処理区・全施設を一本の発注案件としてWPPPを導入（R7.5.30第1回説明会時点）



| 処理区 | 施設区分 | | |
|-----|------|--------------------|------|
| | 管路 | 処理場 | ポンプ場 |
| 北部 | | | |
| 中部 | 新市街地 | 全処理区・全施設を 一本で導入 | |
| | 上記以外 | | |
| 南部 | | | |

広域かつ多くの下水道施設を有する本市においては、
業務の効率化、スケールメリットの面で最も大きな効果が期待できる。

アンケートの結果

全処理区一本での発注に対しては、

- ・受注機会の減少を不安視する意見 や
- ・分割発注を希望する意見 など、

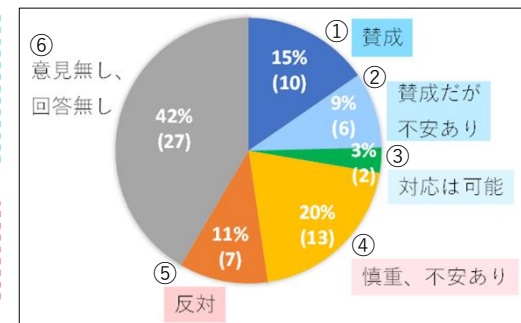
慎重な意見が確認された。



その後のアンケート、個別対話の実施

発注規模(全処理区・全施設の一本発注)に対するアンケート結果

- ① 賛成 (10社)
- ② 賛成だが不安あり (6社)
- ③ 対応は可能 (2社)
- ④ 慎重、不安あり (13社)
- ⑤ 反対 (7社)



※上記は、第1回アンケート調査において質問9（発注規模）に対する回答(自由意見)の傾向を任意に6種類に分類したものを。



段階的な取り組みが必要と判断

(1) 導入検討にあたっての基本的な考え方

これまでの説明会、アンケート及び個別対話等を踏まえ、WPPPの検討にあたっては、次の考え方で進めていくことを基本とする。

【WPPP導入検討にあたっての基本的な考え方】

1 将来の事業経営を見据えた維持管理体制を構築する

- ・施設の老朽化や技術者確保等の課題解決に向けた、官民連携による持続可能な体制づくりを検討

2 本市の広域性を考慮し導入対象区域を検討する

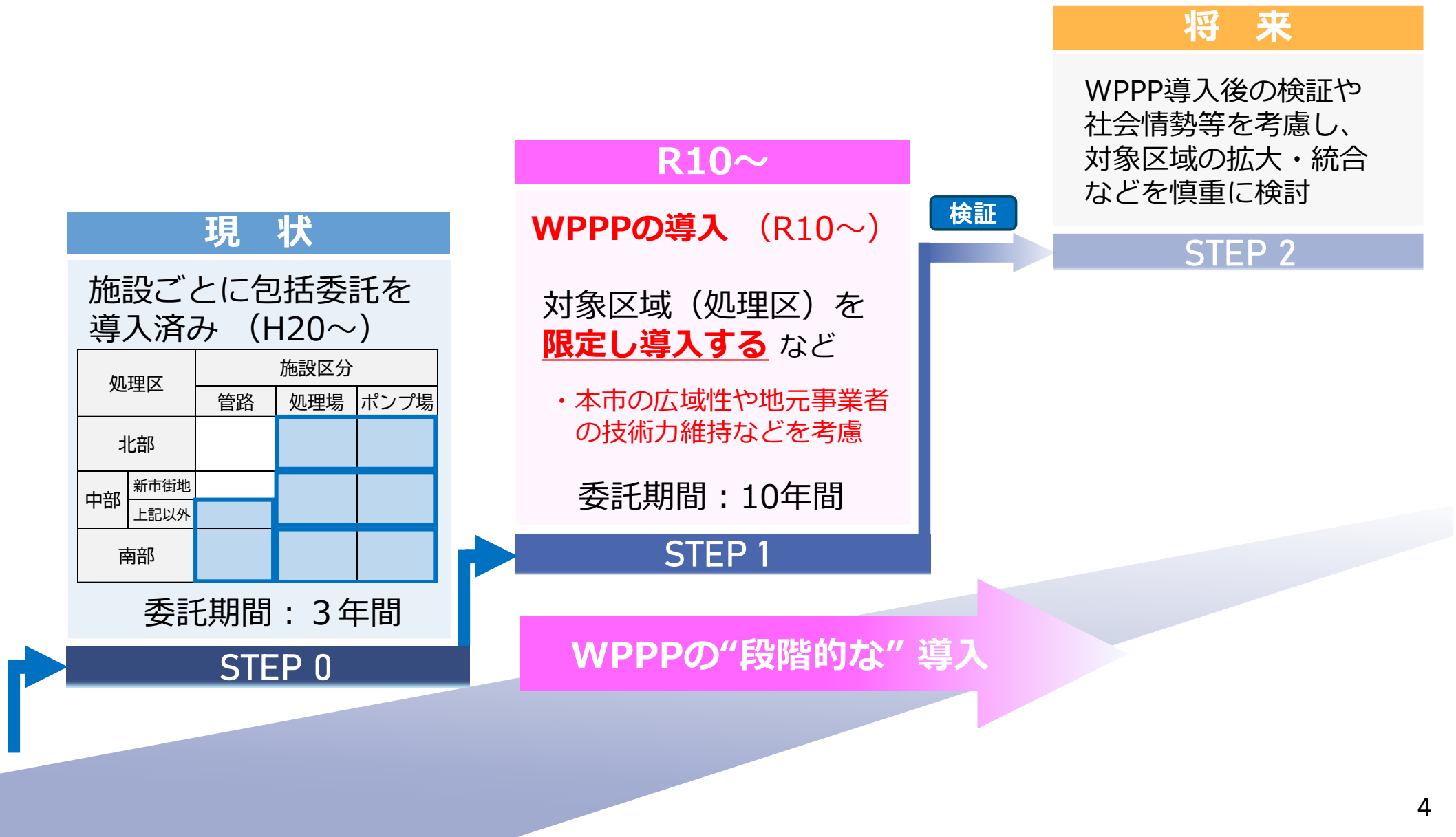
- ・対象区域を限定し導入するなど、社会情勢等を踏まえ段階的な拡大を検討

3 官民双方の技術力の維持・継承に留意する

- ・地元事業者の協力のもと進めてきた工事や設計の一部について、市からの直接発注の継続等を検討

(2) 検討内容

① ウォーターPPP(WPPP)導入について【段階的導入】

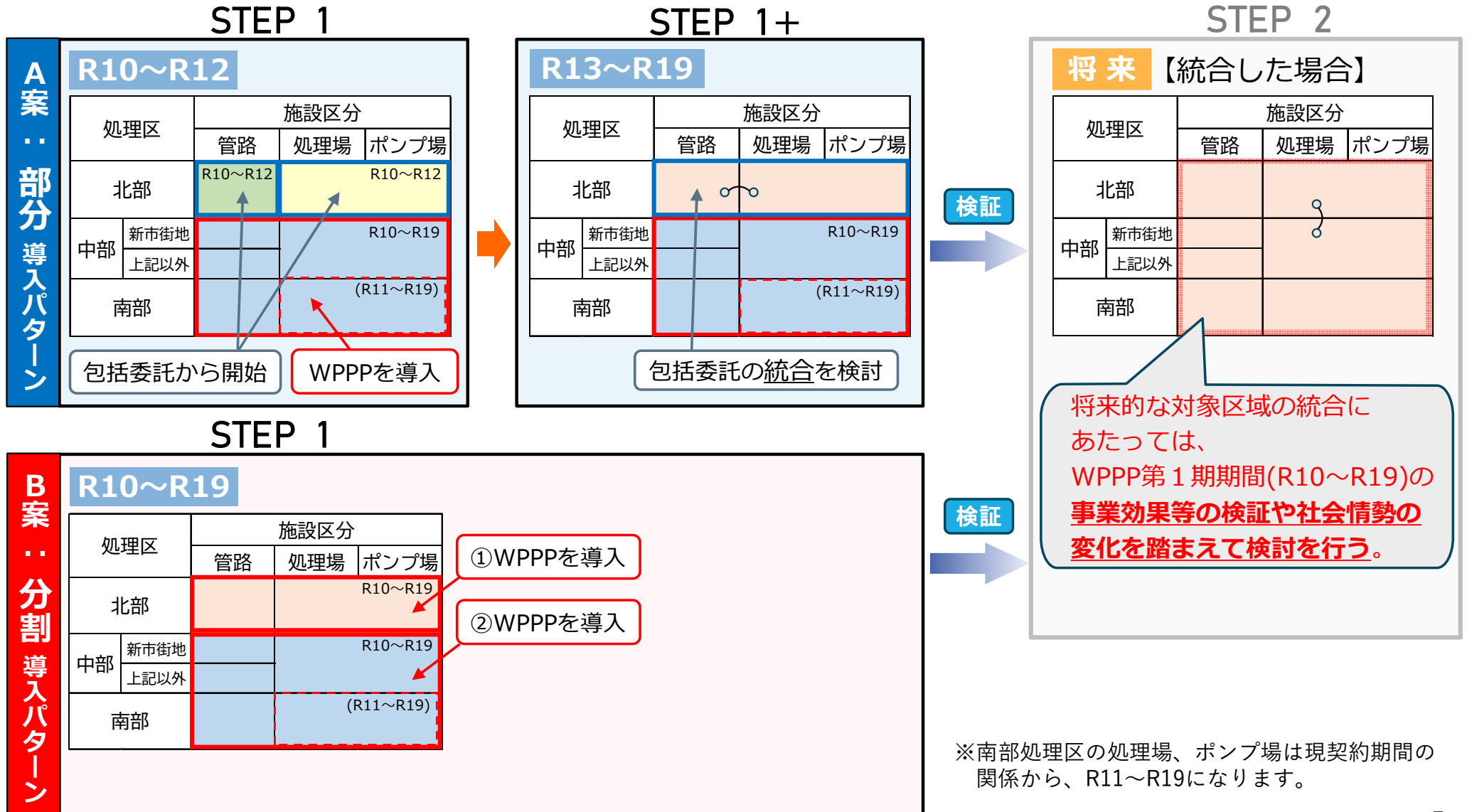


(2) 検討内容

(2)-2 対象区域について【将来の事業単位】

将来の事業単位は統合を検討する。

□: WPPP □: 包括委託



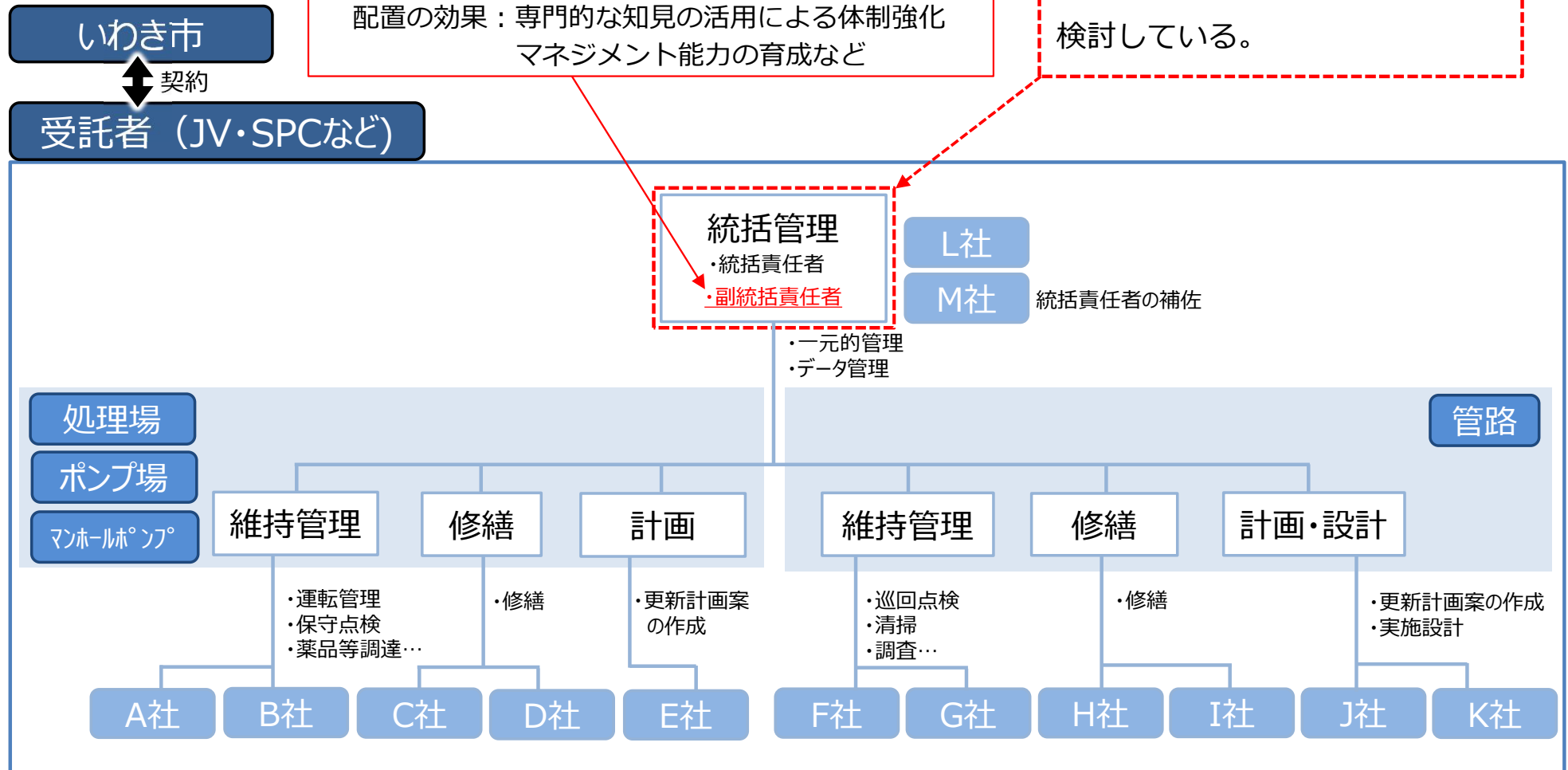
(3) その他の検討内容

① 業務体制について

※「副統括責任者」の名称や役割等については、今後の検討により変更となる可能性があります。

本市では、**統括管理の体制を補完**するため、「**副統括責任者**」の配置を検討している。
配置の効果：専門的な知見の活用による体制強化
マネジメント能力の育成など

統括管理には、**地元事業者**がより参加しやすい仕組みを検討している。



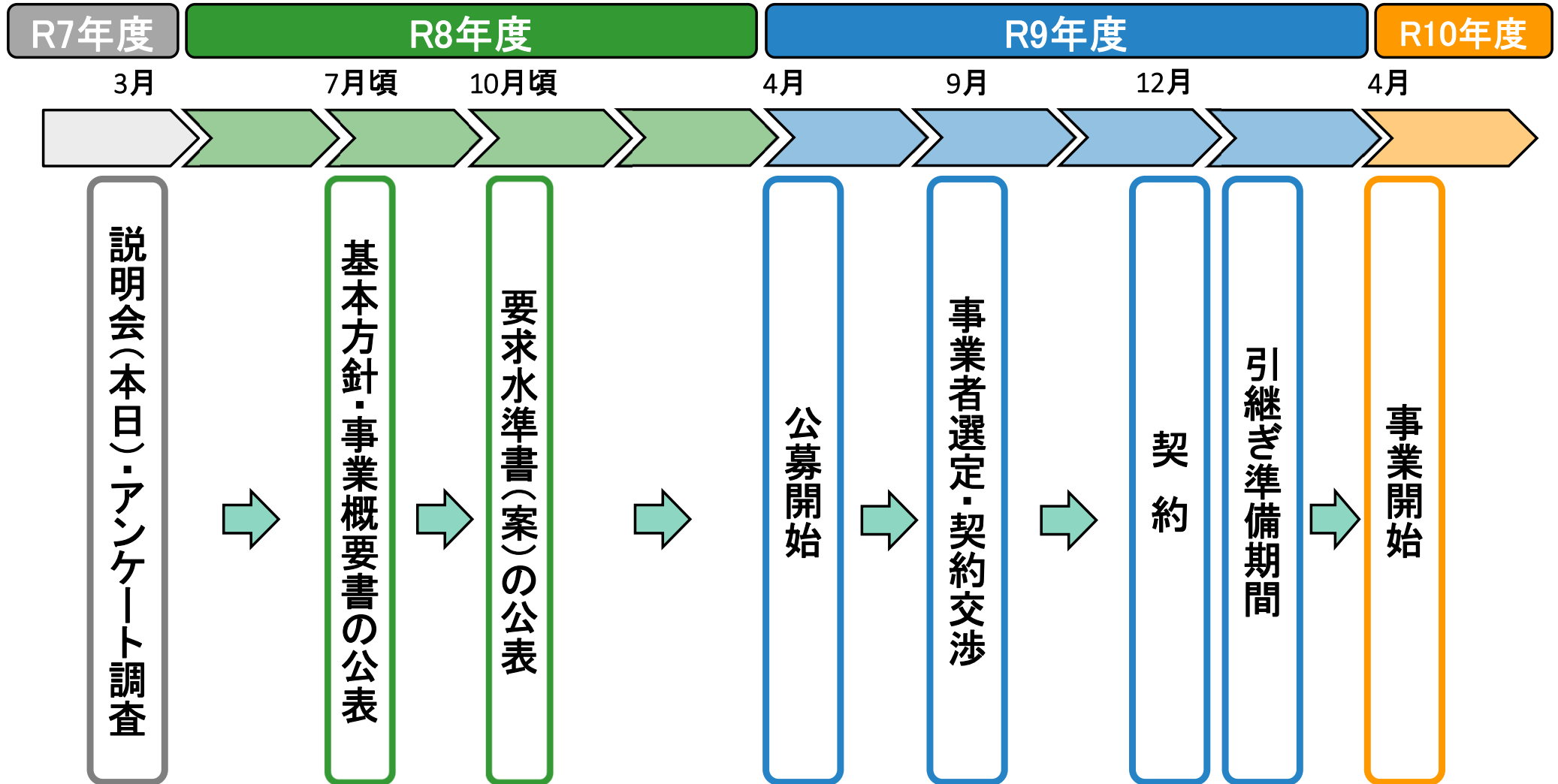
※上記の業務体制は、あくまで構成の例示であり、特定したものではありません。

1. 第2回説明会資料(抜粋)

今後のスケジュール (案) について

事業開始時期をR9年からR10年に見直した。

・事業者の皆様への説明や対話、また、意見を踏まえた導入方法の検討に一定の期間を設けた。



▲ R9年度以降の污水管改築に係る国費を受けるためには、R9年4月までに公告(入札・公募)する必要があります。

2. 第2回アンケート結果

2. 第2回アンケート結果

□ 調査概要

(1)調査期間：

令和8年3月25日（水）～令和8年4月15日（水）

(2)アンケート内容

4問（導入対象区域、バンドリング、統括管理業務、自由意見）

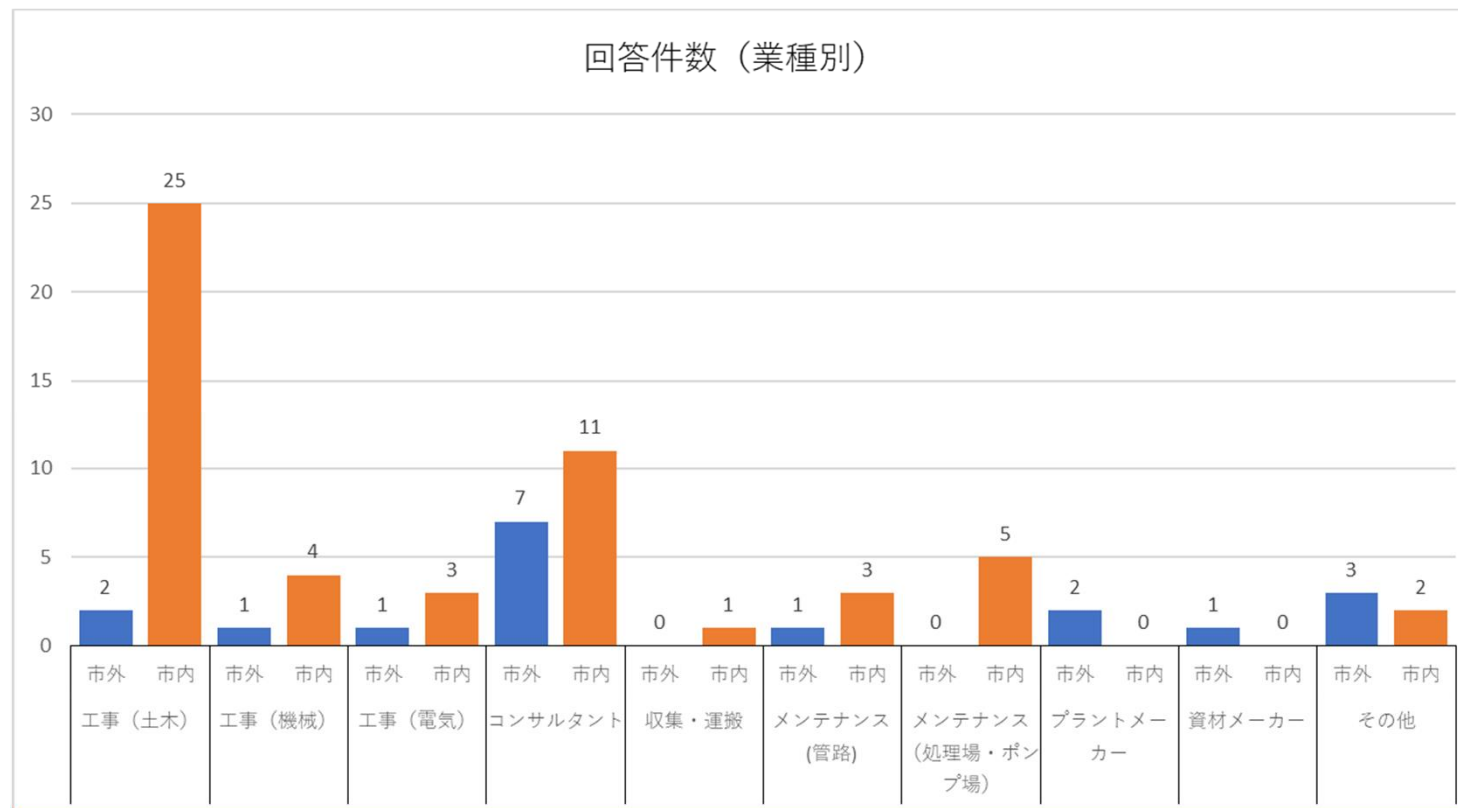
(3)回答頂いた事業者数

72社（市内54社、市外18社）

【参考】

第2回説明会参加事業者数

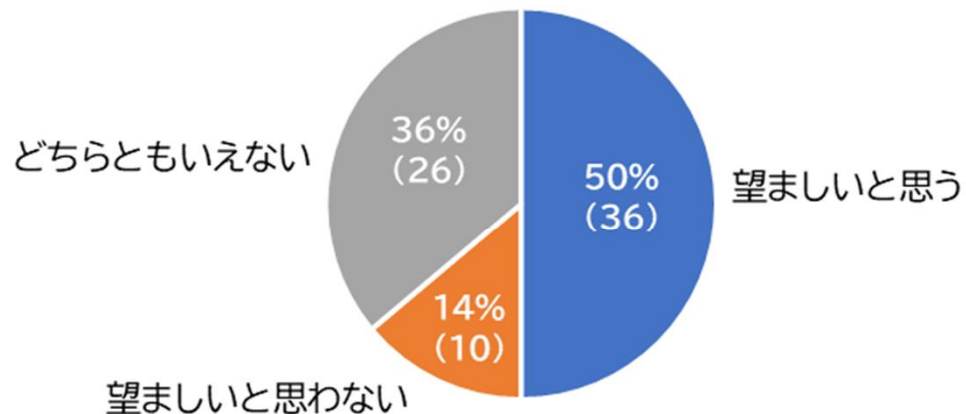
98社162人(市内77社、市外21社)



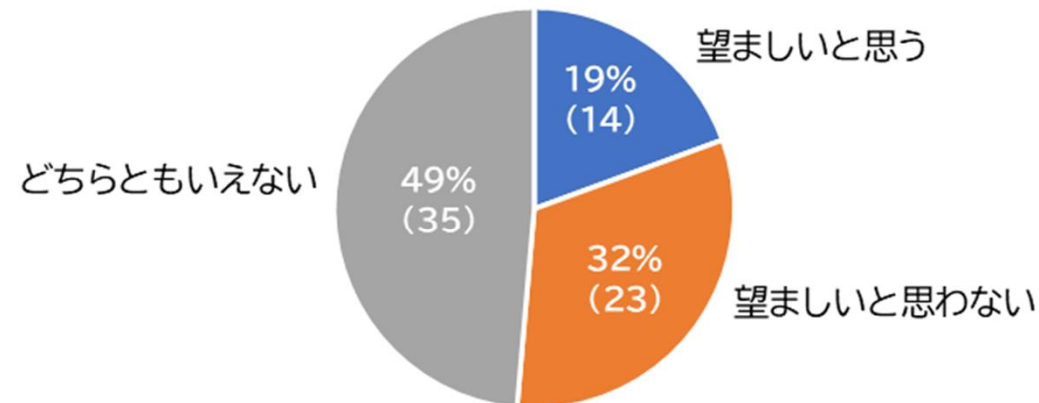
【質問1】 導入対象区域について

- ・ A案について、回答企業の50% (36社) が「望ましいと思う」、
14% (10社) が「望ましいと思わない」と回答した。
- ・ B案について、回答企業の19% (14社) が「望ましいと思う」、
32% (23社) が「望ましいと思わない」と回答した。

A案 (部分導入パターン) について



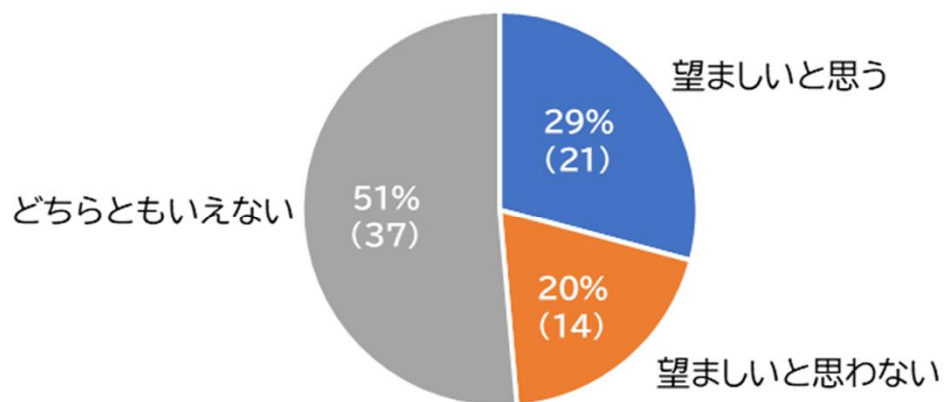
B案 (分割導入パターン) について



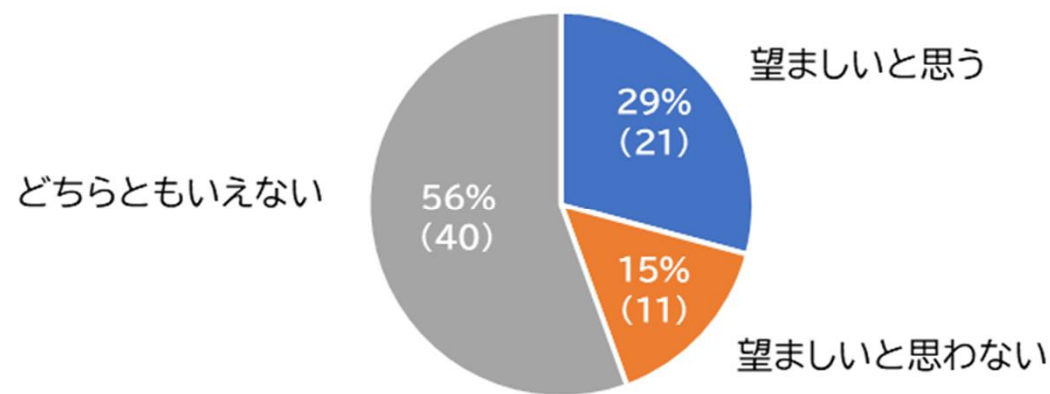
【質問2】 バンドリング（他分野連携）に関する質問

- ①農業集落排水施設の運転操作業務について、
回答企業の29%（21社）が「望ましいと思う」、
19%（14社）が「望ましいと思わない」と回答した。
- ②地域污水处理施設の運転操作業務について、
回答企業の29%（21社）が「望ましいと思う」、
15%（11社）が「望ましいと思わない」と回答した。

①農業集落排水施設（6施設）の 運転操作業務について



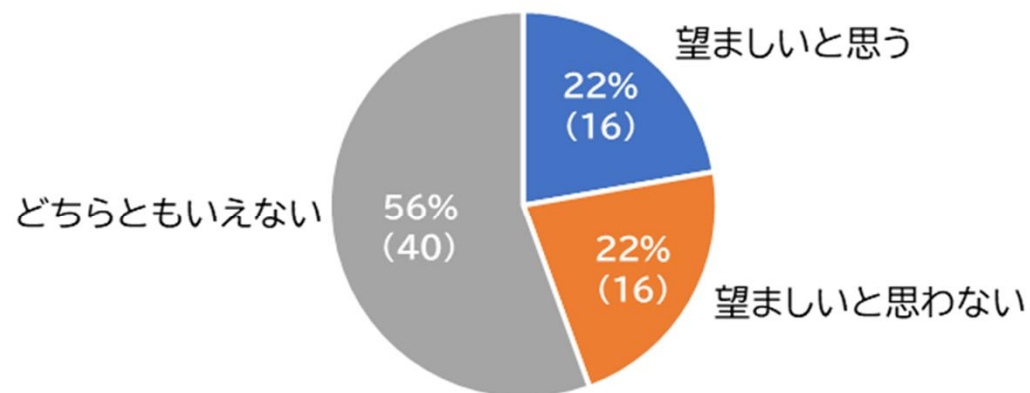
②地域污水处理施設処理施設（5施設）の 運転操作業務について



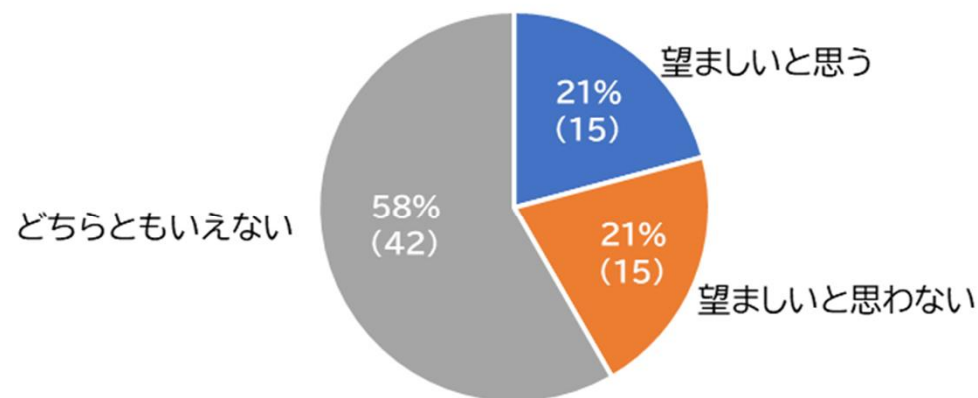
【質問2】 バンドリング（他分野連携）に関する質問

- ③河川施設のポンプゲートの運転操作業務について、
回答企業の22%（16社）が「望ましいと思う」、
22%（16社）が「望ましいと思わない」と回答した。
- ④農業用排水機場の運転操作業務について、
回答企業の21%（15社）が「望ましいと思う」、
21%（15社）が「望ましいと思わない」と回答した。

③河川施設のポンプゲート（2基）の 運転操作業務について



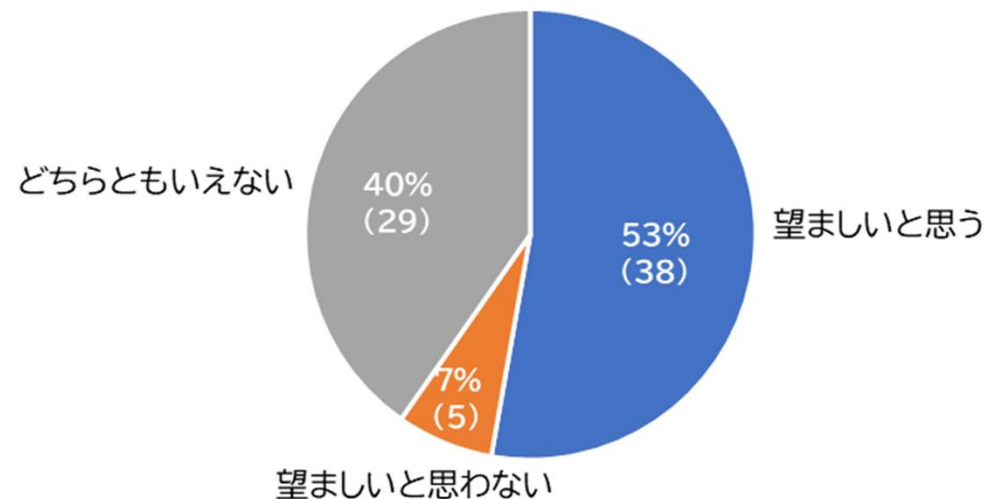
④農業用排水機場（1基）の 運転操作業務について



【質問3】 統括管理業務に関する質問

- 副統括責任者の配置について、
回答企業の53%（38社）が「望ましいと思う」、
7%（5社）が「望ましいと思わない」と回答した。

副統括責任者の配置について



【質問4】 その他ご質問・ご意見等について

その他意見については、業務内容や事業要件等に関する意見がありました。
主な意見は次のとおりです。

【主な意見】

■ 物価変動

- ・ 事業期間中の物価変動については、必要に応じて、発注者・受注者間で協議が可能となるようにしてほしい。

■ 入札・公募等

- ・ 北部と中・南部で分割する場合は、一地区のみと制限せず、どちらにも参加可能としてほしい。
- ・ WPPP受託（構成）企業およびそのグループ会社は、市が別途発注する下水道施設の改築の入札にも参加可能としてほしい。

■ 技術者の配置

- ・ 配置技術者については、一地区のみと限定せず、北部と中・南部の兼任を可能としてほしい。

アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。

今回のアンケート結果については、今後の方針検討に活用させていただきます。